

野生動物を農場に入れない方法

豚コレラから自農場を守るためには野生動物対策が不可欠です！
イノシシや野鳥を農場に入れない方法をご紹介します。

イノシシ対策

高さは
1.2m以上

潜り込まないように
地際を密着させる

ワイヤーメッシュ

- ・幼獣が通り抜けられないようなサイズの網目のものを使用。
- ・上部30cm程度のところを20~30度折り曲げると、イノシシは「飛び越せない」と諦めます。



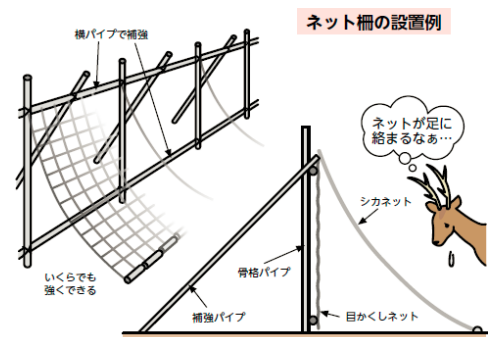
トタン板

- ・トタン板同士の境目が開かないように少し重ねて設置しましょう。隙間はイノシシの狙い目になります。



防獣ネット・魚網

- ・くぐり抜けられないように**接地面を杭**などで補強しましょう。
- ・ネットの内側に**目隠し用ネット**も設置しましょう。



電気柵

- ・効果を得るためには**適正な管理**が必要です。
- ・柵線の高さは**20cm刻み**に！感電するのは鼻先だけなので、**鼻の位置**に**くるよう**にしましょう。
- ・アースは**しっかりと地中深く**に差し込む。
- ・定期的に電圧をはかる。**6000～8000ボルトの電圧**が必要です。
- ・**ガイシは外向き**に！電線に触れる前に支柱が押し倒され侵入を許してしまいます。
- ・**設置場所は動物の足が土に触れる位置**に！

「トタン板＋電気柵」

「ワイヤーメッシュ＋網」

など、異なる柵を組み合わせて
防護すると効果がアップします！

※豚コレラ感染イノシシが発見・捕獲された地点から半径およそ20km以内の養豚農家については、侵入防止柵設置に対して国からの半額補助が決定しました。

ご不明な点は当所までお問合せください。

野鳥対策

防鳥ネットが1番！

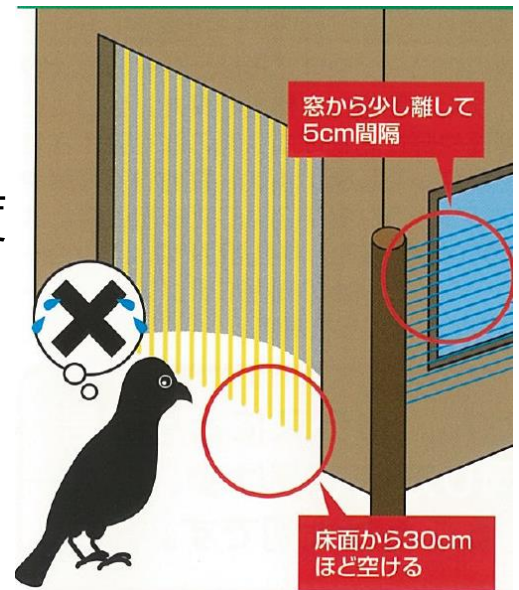
防鳥ネット

- ・スズメの侵入を阻止するためには直径2cm、カラスは直径7.5cmのものを使用。
- ・隙間がないように設置する。



テグス、糸、針金

- ・防鳥ネットのように**完全に侵入を阻止することはできないが**、カラスなど大型の鳥類に対してはある程度の効果が確認されている。
- ・カラスが翼を広げた長さ（1m）より狭くするとよい。
- ・**黒または透明**のものは見えにくいため効果大。



出典：

野生鳥獣被害防止マニュアル（改訂版、農林水産省）